

CBRC News Letter

- 1 開催告知① 2014年11月企画
- 2 開催告知② BiWO2014
- 3 研究紹介 生命情報工学を支援する暗号技術の開発:縫田 光司
- 4 お知らせ/成果紹介/人事異動/編集後記



開催告知① 2014年11月企画

ゲノムビッグデータによるゲームチェンジ: 新しい創薬・ヘルスケアへの息吹

Changing The Game with Genome Big Data -Toward a new era of drug development and healthcare (GBDW2014)

■日時:2014年11月7日 13:20~17:40

■会場:産総研 臨海副都心センター 別館11階

昨年11月にお台場にて開催したワークショップ「バイオインフォマティクスとゲノム医療」が予想以上の好評を得て、ゲノム情報研究センターの船出に大きな追い風となり、具体的な共同研究にも発展しました。これを受けて今年もかかずDNA研究所と共催のワークショップを企画しました。昨年は医学研究者との交流に繋がりましたが、今年は更に健康医療産業の企業との交流促進も目指しており、CBRCの先端技術を紹介する講演の他に、話題を呼んでいる企業から講演者をお招きしています。また、今回のワークショップは産総研臨海副都心センターのイベント「健康寿命世界一の産総研村へようこそ」及び日本科学未来館などが参画するサイエンスアゴラと連携して行うことにより、交流の輪を更に広げるように工夫をしております。勿論、ワークショップの中でも交流の場としてコーヒープレイク、ポスターセッション及び懇親会を企画しており、参加者の情報交換と関連な議論を期待しています。

■講演プログラム

- Applications of Big Data Analytics in Drug and Disease Research using Bayesian Inference (GNS Healthcare, Inc.)
- 医薬開発の新展開:ビッグデータからANY DATAへ 都地 昭夫, 北西 由武 (塩野義製薬株式会社)
- パーソナルゲノムサービスを通して見たゲノムと社会の関わり 高橋 祥子 (株式会社ジーンクエスト 代表取締役)
- 暗号技術を用いたデータベース秘匿検索: ゲノムビッグデータのプライバシー保護に向けて 縫田 光司 (ゲノム情報研究センター アルゴリズムチーム (兼務:セキュアシステム研究部門)主任研究員)
- 病気を治す時代から防ぐ時代に变化させるために解くべき問題 ~情報・統計学的視点から考える 瀬々 潤 (ゲノム情報研究センター アルゴリズムチーム 研究チーム長)

詳細は下記をご覧ください。

<http://www.cbrc.jp/gbdw2014/>

サイエンスアゴラ2014 産総研一般公開

健康寿命世界一の産総研村へようこそ

■日時:2014年11月7~9日 10:00~17:00

■会場:産総研 臨海センター 本館・別館1階

科学者が多いこの村では、得意なことを生かして、みんなが村人のために何かをしています。健康コンビニ?あるよ!!ロボットスーツ?あるよ!!生活習慣病?ないよ!!なんで健康なのかって?そんなの来てみなきゃわかんないと思うよ。本館では、ギネスに認定された世界一の癒しのロボット「パロ」、工作教室、「ノボレオン」も参加できるよ。